

ミラノの奇蹟 (1951)

MIRACOLO A MILANO
MIRACLE IN MILAN

メディア 映画

ジャンル ファンタジー ドラマ

製作国 イタリア

色彩 B&W

時間 96分

初公開日 1952/11/01

公開情報 イタリアフィルム=松竹洋画部

【解説】

ネオレアリズモの名コンビ、デ・シーカ監督と脚本のザヴァッティエーニのシュールなメルヘン譚。トト（F・ゴリザーノ）は赤ん坊の時、キャベツ畑に捨てられ、ロロッタ婆さんに拾われ、六つになるまで育てられるが、彼女が死んでから成年までは孤児院に暮らした。底抜けに善良な彼はやがてミラノの街に放り出され、知り合った乞食老人の原っぱの掘建て小屋に寄せてもらう。春になり、自分の小屋を作り始めたトトの側に貧しい連中が集まって、一大バラック部落が建設された。その落成式の夜、広場の真ん中から石油が吹き出し、土地の持主は私兵を使って住民の追い立てを図る。その時、天からロロッタ婆の霊が降り、全ての望みを叶える鳩をトトに与え、部落は救われたが、鳩の力を目の当たりにした住民たちは我先に金品を望み、天使に鳩を取り返されてしまう。地主側はこの隙に部落を制圧。トトたちは牢屋馬車に放り込まれるが……。原始的かつ精妙な特撮と発想それ自体に度胆を抜かれた。風刺を飛び越える想像の翼の羽ばたき。

【クレジット】

監督	ヴィットリオ・デ・シーカ	Vittorio De Sica
原作	チェザーレ・ザヴァッティエーニ	Cesare Zavattini
脚本	チェザーレ・ザヴァッティエーニ	Cesare Zavattini
	スーゾ・チェッキ・ダミーコ	Suso Cecchi d'Amico
撮影	G・R・アルド	G. R. Aldo
音楽	アレッサンドロ・チコニーニ	Alessandro Cicognini
出演	フランチェスコ・ゴリザーノ	Francesco Golisano
	パオロ・ストッパ	Paolo Stoppa
	エンマ・グラマティカ	Emma Gramatica
	ブルネラ・ボーヴォ	Brunella Bovo